



未来へつながる教育を子供たちに



4 QUALITY EDUCATION



この目標が掲げるのは主に、2030年までに全ての子どもが、無償で、性別や障害の有無、人種などによる格差のない環境が整えられている小学校や中学校に通えるようにすること。また、全ての若者や多くの大人たちが、社会に出るために必要な読み書き能力や基本的な計算能力を身につけられるようにすることなどです。

このような目標を設定し、世界中の人々への「質の高い教育」を目指しています。

教育を受けられることって当たり前なの？

2018年時点で、世界中では、小学校に通える年齢の約12人に1人、約5900万人の子どもが学校に通っていません。

男女比としては、男の子が2700万人(46%)、女の子が3200万人(54%)です。また、地域別で見ると、アフリカ地域、その周辺の国々に多く見られます。国別で見てもアフリカにある国々が上位にきていることが現状です。

参考) [日本ユニセフ協会](#)

<なぜ学校に通えないの？>

『学校の数が少ない』、『家から遠くて通うこと自体が命懸け』、『大人にとって子どもは生計を立てるための大事な「労働力」であり、教育を受けさせる余裕も必要も無いと考えられている』などの理由が存在します。

参考) [JICA 地球のひろば](#)

<なぜ教育が必要なの？>

読み書き能力が欠如すると、就職先が収入の不安定な単純労働に狭まり、選挙の際に支持する人の名前を書けず自分の意思を表現できません。このような状況では、教育を受けられない世代がずっと続いてしまいます。

<ちょっと紹介>～世界や日本の取り組み状況～

・UNICEF…教員の研修授業:教える側に子どもへの接し方などの研修を行うことで、教育の質を上げています。

参考) [日本ユニセフ協会](#) [ミャンマー：山岳地の子どもたちの未来を育むものは？～学校現場で現職教員を育成する\(unicef.or.jp\)](#)

・日本の取り組み…アフリカの若者の人材育成:日本の大学や企業にアフリカの若者を招き、講義やインターンシップを行うことで教育や就職体験の機会を確保しています。

参考) [そのほかの日本の取り組み \(ODA\)](#) [日本の取組](#) | [外務省 \(mofa.go.jp\)](#)

私たちにできることって何？

①現状を知ること

途上国の今を紹介する映画「世界の果ての通学路」/「ババルの学校」など

②世界中の子どもたちに学びやすい環境を作る取り組みに協力すること

A [ワールドギフト](#)→鉛筆やランドセルなど寄付したいものを箱詰めするだけで、費用2900円(海外への輸送費)で、家まで取りに来てそのまま世界中の子どもたちへ送ることができます。

B [D×P\(ディーピー\)](#)→寄付だけでなくボランティアの募集も行っています。

実際に子どもたちに会いに行くことで心が動かされるかもしれませんよ。

参考) [SDGs「質の高い教育をみんなに」とは | 私たちにできること \(ethicame.com\)](#)

[04.質の高い教育をみんなに | SDGs one by one - SDGsを楽しく学ぶメディアサイト by 相模原市 \(city.sagamihara.kanagawa.jp\)](#)



あとがき

「私は関係ない。」そう思ったそのあなた！！それでは世の中は一向に変わりません。世の中を変えるのは私たち一人一人です！この記事を機に、一人でも多くの方が教育について、そしてSDGsについて自分たちにできる事を探して取り組んでくれることを願っています！『一人はみんなのために、みんなは一人のために』